



■2024年10月の予定表をお送りします。

10月になって少しあは涼しくなったと思うのですが、例年よりは気温が高いそうです。引き続き熱中症にも注意が必要かも知れません。水分補給はしっかりとすることをお願いします。秋は各種のソフトテニスの大会があり、例によって土日の三段池がなかなか使えません。長田野コートも使用しますので、よろしくお願いいたします。

■9月23日に、三和荘テニス祭り！

三和荘さんのテニス祭りにFJTCとして協力させていただきました。毎年取り組んでいる「テニスの日」協賛イベントとして、「テニス祭り」を開催し、レッスンや恒例のボレーボレー大会など、1日楽しんでいただきました。いろんな告知をしていただいたようで、例年を大きく上回る人数(60名以上)の参加をいただき、始めて硬式にチャレンジするジュニアが多く、普及の意味でも効果のあるイベントとなりました。

「小麦の奴隸」さんの移動販売もあり、イベントらしいものになりました。来年も実施予定です。



■熱中症や脱水、感染症にも注意！！

練習には多めのドリンク(できればスポーツドリンク)タオルをお忘れなく！手洗いとうがいを励行し、睡眠と食事もしっかり取って、免疫力の低下に注意！



■オリンピックについて

テニスの普及が進まないのは中体連がソフトテニスだけで、中学校の部活がソフトテニスに限られるというのが大きな理由です。しかし高校では京都市内などは硬式テニス部員の方が多いのが普通でしたが、高校生の硬式テニス部員も激減しております。北部ではいよいよ女子部員が共栄学園だけという状況になり、男子はかろうじて峰山高校に若干の人数があるだけとなりました。かつて両丹支部を作ってもらった頃には西舞鶴高校をはじめ、府立工業、綾部、曉星など峰山以外にもたくさんの部員がいました。

特に近年女子部員が激減した理由が「日焼けを嫌う」ことにあるそうで、これは正直気が付きませんでした。



確かにバドミントン部や卓球部は、たくさんの一般入部(ジュニアからやってない生徒)の高校生がいて、盛況です。日焼けをいとわない女子高校生は、

各競技をジュニアからやっている生徒が多いということなのでしょう。それでも北部の高校の大会を見てみるとまだソフトテニス部には部員がいるようですので、いかに「ソフトテニスから硬式テニスへ」移行させるかが、今後のカギになると思います。そういう意味で、最近ジュニアの選手が公立中学校でソフトテニスと二足のわらじを履いたりして、ソフトテニス部の選手とつながりを持てるようになってるのは良いことだと思います。ソフトテニスをやっている中学生を、ジュニアのレッスンに参加させることができが一番の近道かも知れません。

ダンロップ全国選抜予選のエントリーは10/4までに！

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ (京都共栄学園内)

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>
代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail : info@kyoei.ed.jp

